



歴史ロマン古道ニュース

【発行】歴史古街道団

ホームページ <http://rekodan.a.la9.jp/>

事務局 〒252-0307 神奈川県相模原市南区文京1-5-19 エクメーネ304
歴史ライフ総合研究所内 宮田太郎

本部 〒206-0013 東京都多摩市桜ヶ丘1-40-6

(お問い合わせ・郵便は、上記の)

(「事務局」宛にお願い致します。)

「古代街道の痕跡をテーマに 東西ニッポンの交流の道を探ろう」

江戸・東京を通過した“奥州古道”的謎に迫るウォークを連続開催!!

昨年から始まった江戸・東京の奥州古道を探るシリーズは、原宿駅前の「源氏山」もそのうちの1ルートであり、明治神宮の南側の敷地境界線に沿うように古代の奥州古道が府中方面から続いていた――というロマンをテーマに本格的に東京都内で始まりました。この古街道は千駄ヶ谷の「勢揃い坂」北側の低地(日本青年館付近)で、渋谷方面からつながる別ルートの奥州古道(道玄坂を通る、大山街道もある)と合流していたと推定しています。

原宿・源氏山ルートは府中から下北沢を経て続くものですが、千駄ヶ谷で合流した後は、真っ直ぐ北上して新宿御苑から抜弁天や早稲田近くの「高田馬場跡」に続くルートと、北上しないで北東に向かい、江戸城の吹上御所へ続いているようです。

今の皇太子が、以前に吹上御所内にあるらしい鎌倉街道・奥州古道跡を示す碑に関心を持たれていたことは少しだけ知られており、それに関してかつて某テレビ局の番組制作部から宮田宛に問い合わせがあったことがありました。もちろん畏れ多く回答致しませんでしたが、それはまだルートが解明されていないことでもあったからでした。いずれにしても江戸・東京の中心エリアを通る古代～中世の「奥州古道」は、江戸城のかなり西を南北に通過する「高田馬場跡～神田川・面影橋～目白不動～鬼子母神ルート」



遂に発見…?!
大磯の山越え・古代東海道の大規模道路跡

と、江戸城の紅葉山や二重橋前を通過する「江戸城・皇居(の位置)～神田～上野～千住ルート」に分かれていたと思われます。

もちろん奥州古道で最も主要な幹線道路は古街道団のある東京多摩市の一ノ宮を通過する奥州古道ですが(相模と武藏の国府を結ぶためメイン街道と考えられる)、国府府中を経由して真東に人見街道を進み、方南通りあたりを踏襲して新宿の戸山付近で、千駄ヶ谷から続く奥州古道ルートに合流したものとも考えられます。

奥州古道は、正に東北地方の仙台多賀城や奥州市のアテルイやモレといったエミシの里にもつながっていました。少しずつですが、皆さんと今後もこの古代～中世古街道を探索し、いずれ近いうちには東北地方にまで出かけましょう。そのルートが実感できる本年3月～6月の探索テーマにご期待下さい。

また秋には、10周年記念として、須知さんがずっと講師ガイドを続けて下さっている多摩よこやまの道を舞台に、再び「万葉時代再現!防人の道」シリーズをイベントとして再開する予定です。山下さんや松本さん、田口さん、佐藤さん、横田さん、都築さんほか優秀な講師ガイドの皆さんのお力添えや、斎地さん、高野さんらを中心新たに始まっている大栗川流域の地域史研究シリーズも開催していきます。どうぞお友達をお誘いの上、お気軽にご参加下さい。

宮田太郎団長と行く ロマン探索ウォーク

《 申し込み不要 当日受付 参加費：団員 700円 一般 1,000円 雨天中止（小雨実施）》
宮田 携帯 090-7002-3431 *詳細は歴史古街道団HP参照 》

日帰り探索ウォーク

“関東の奥州古道を探る④”

町田の小山田・木曽町“八幡太郎の峠越え古道” 2014年 3月1日（土）

【内容】関東の奥州古道は大きく二つがありました。鎌倉から奥州に向かった道と、箱根から厚木や座間～府中を通って奥州に向かった道です。今回は八幡太郎源義家や父の頼義の伝説が最も多い町田の木曽・小山田コースをたどります。小山田は平安時代末期からの秩父桓武平氏・小山田氏が官牧を経営していた地。馬の飼育と弓馬術に長けた彼らはやがて源頼朝の側近として流鏑馬の指導者となり大活躍しました（吾妻鏡）。中でも最古の奥州廃道は奥州の安倍氏や清原氏との戦いである前九年後三年の戦いの道でもありました。当時の景観や古道・伝説がどこにどのように残っているのかを探っていきましょう。

【コース】小田急線「町田駅」町田バスセンター脇の西友1階前に午前9時30分集合（*10時ではないので注意）～路線バスで町田街道の根岸交差点のバス停「根岸」～旧津久井街道～古道交差三角地帯～境川の根岸橋～鎌倉古道久保沢道～淵野辺氏館跡～山根橋～自由昼食（町田街道や付近に複数の飲食店、ファミレスあり）～八幡太郎伝説の箭柄八幡宮～桜美林大の奥州廃道～八幡平～小山田竹の花～内ノ御前社（小山田神社）～日大三高バス停から多摩センター、淵野辺、町田駅方面へ



日帰り探索ウォーク

“関東の奥州古道を探る⑤”

「目黒・白金長者の城館跡と奥州古道」

2014年 4月26日（土）

【内容】東京・目黒駅前の自然科学園の森林には見事な中世の城館跡が高い土壘に囲まれて遺ります。また目黒通りの旧道・古道は、皇居の虎の門や桜田門付近に続くかつての奥州古道だったか――知られざる歴史ロマンあふれる古道を検証します。



【コース】JR目黒駅中央改札口前に午前10時集合～誕生稻荷と三田用水跡・古街道跡～科学自然園内の白金長者の城館跡（各自弁当昼食 公園有り）～瑞聖寺～三光坂～港区最古の氷川神社（日本武尊伝説）～渋谷川～南麻布の葉園坂と奥州古道～有栖川宮記念公園～日比谷線「広尾駅」

日帰り探索ウォーク

“関東の奥州古道を探る⑥”

「麻布十番と六本木に奥州古道を探る」

2014年 5月22日（木）

【内容】目黒から北上し麻布から六本木へ通じていた奥州古道は皇居前の中世の関所跡「霞ヶ関」に達していた？――江戸時代以前の東京が見える本邦初の奥州古道探索・麻布コースです。



【コース】地下鉄大江戸線「麻布十番駅」改札口前に午前10時集合～暗闇坂～一本松坂の奥州古道～旧・桜田村分岐の辻～元麻布氷川神社～仙台坂～自由昼食（麻布十番）～長坂町の城跡～狸穴公園～旧板倉村～行合坂～六本木1丁目駅

日帰り探索ウォーク

“関東の奥州古道を探る⑦”

「東京・虎の門と霞ヶ関の奥州古道」

2014年 6月29日（日）

【内容】霞ヶ関は中世の奥州古道に設けられた関所跡。東京の多摩市関戸の霞ノ関と皇居前の虎ノ門近くの霞ヶ関の関係はいかなるものか。江戸城建設前の時代には皇居付近の紅葉山・吹上御所を越えていく奥州古道と、二重橋前の海浜部分をゆく奥州古道があつた？という謎とロマンを探求する。

【コース】南北線「六本木1丁目駅」改札口前に午前10時集合～谷町の奥州古道～澄泉寺～榎坂町～虎の門金刀比羅神社～江戸城「内堀石垣遺構」～霞ヶ関跡～日比谷公園（各自自由昼食 弁当可 松本樓ほかレストランあり）～桜田門～二重橋前～東京駅

総会&講演会

“10周年記念”歴史講演会

2014年5月24日(土)

テーマ 「古代東海道の痕跡・発見！大磯と町田と瀬谷の森」

【内容】飛鳥・奈良・京都の都と直結していた古代東海道は道幅10m～12mの大規模道路だった！――その迫力ある痕跡を遂に関東の大磯高麗山付近と町田市野津田、別ルートの横浜市瀬谷の森で発見。未知の「駅家跡」も推定する貴重な発表です。団員外の一般の方も、記念歴史講演にはご参加頂けます。

【会場】多摩市閑戸公民館 大会議室(VITA 8階)

【時間】総会／13:30～14:30 ※終了後に講演会場を開場
講演会／14:45～16:45

【参加費】団員：無料 一般：300円

【申込み】当日会場にて受付 定員90名(先着順)
※団員外の枠はおよそ30名程度

みやたたろう 2014年3月～6月の外部主催の講座と旅

- 3月5日(水) **座学講座** 『探索方伝授！関東の古代街道～身近に眠る古街道痕跡の見つけ方～』
【主催／申込み：クラブツーリズム(歴史ロマン古道探索)】
- 3月9日(日) **日帰りウォーキング** 『平山城址公園・歴史探訪ツアー “鎌倉時代の武士団の里を探る”』
【主催：(公)東京都公園協会 桜ヶ丘サービスセンター／申込み：<http://www.tokyo-park.or.jp/event/2014/01/post-184.html>参照】
- 3月14日(金) **日帰りウォーキング** 『古代の武藏国府を歩こう！府中の歴史ロマン』
【主催：NPOみどりのゆび／申込み：不要 当日現地にて受付】
- 3月20日(木) **日帰りバスツアー** 『富士山と愛鷹山の歴史ロマン・古代スルガ王国の古墳群』
4月24日(木) ←※4月は追加開催
【主催／申込み：クラブツーリズム・街道あるき】
- 3月22日(土) **日帰りウォーキング** 『日比谷公園』～古代・中世の江戸を探る～ 日比谷公園・歴史ロマンウォーキング
【主催：(公)東京都公園協会 日比谷公園サービスセンター／申込み：<http://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index073.html>参照】
- 3月23日(日) **日帰りウォーキング** 『～早春の“鶴見川源流”古代ロマン～大戸緑地と龍籠山“たつごやま”的謎』(町田市相原～相模原市城山地区)
【主催／申込み：(公)東京都公園協会 小金井公園サービスセンター「日帰り歴史ウォーキング」係 ☎ 042-316-1952】
- 3月25日(火) **日帰りバスツアー** 『～熱海温泉の歴史ロマン～ 鎌倉幕府の海底遺跡と伊豆山の渡来神の謎』
【主催／申込み：(株)京王観光キングツアー・バス旅】
- 3月27日(木) **1泊2日バスツアー** 『奈良・葛城山麓“葛城王朝と鴨氏”的謎』
～28日(金)
【主催／申込み：クラブツーリズム・街道あるき】
- 3月30日(日) **歴史講演会と総会** 『古街道の集まる奇跡の丘・野津田と七国山』
【主催：鎌倉古道・歴史遺産の会／申込み：鎌倉古道の会・講演会係(kokaido@r3.dion.ne.jp)メールにて】
- 4月17日(水) **日帰りウォーキング** 『発見！古代道“大磯の古代東海道痕跡”』
【主催／申込み：朝日カルチャーセンター湘南】
- 4月19日(土) **日帰りウォーキング** 『八王子“絹の道”と浜見場の眺望をあるく』
【主催／申込み：ヨークカルチャーセンター】
- 4月23日(水) **日帰りウォーキング** 『相模湾眺望！逗子ヤマトタケル古道』
【主催：NPOみどりのゆび／申込み：不要 当日現地にて受付】
- 4月29日(火) **日帰りウォーキング** 『幻の“八王子ひよどり山越え鎌倉道”と滝山城』
5月8日(木) ←※5月は追加開催
【主催／申込み：(株)京王観光】
- 5月7日(水) **日帰りウォーキング** 『関東武者・平山季重と平山城址の謎』
【主催／申込み：ヨークカルチャーセンター】
- 5月14日(水) **海外ツアー** 『“英国のフットパス体験”～コッツウォルズからウォーカーズ・バー・ウェルカムタウンへ～』
～20日(火)
【主催：クラブツーリズム & NPOみどりのゆび／申込み：近日中にクラブツーリズムのHPにて告知予定】
- 5月26日(月) **日帰りウォーキング** 『古代の道検証！横須賀のヤマトタケル道』
【主催／申込み：朝日カルチャーセンター湘南】
- 6月12日(木) **1泊2日バスツアー** 『～新視点！飛鳥の古代都市設計ロマン～ 武藏・相模国も造った“飛鳥真神キトラ人”的謎』
～13日(金)
【主催／申込み：クラブツーリズム(歴史ロマン古道探索)】
- 6月25日(水) **3泊4日学習の旅** 『海の道・琉球国～古代遺跡と誕生の謎～』
～28日(土)
【主催／申込み：NHK学園「学習の旅」係】

お問い合わせ ▶▶▶ ◎クラブツーリズム 街道あるき ☎ 03-5323-6681 ◎NPOみどりのゆび ☎ 042-734-5678(神谷)
◎京王観光 ☎ 0120-112-615 携帯から ☎ 03-5351-7147 ◎鎌倉古道・歴史遺産の会 ☎ 042-735-5972(今井)
◎朝日カルチャーセンター湘南 ☎ 0466-24-2255 ◎ヨークカルチャーセンター府中 ☎ 042-360-1191(黒沢)
◎NHK学園 「学習の旅」係 ☎ 042-572-3151

ガイドリーダーと行く史跡探索!

※ 参加費 団員 500円（ご夫婦は二人で700円）一般は一人700円（バスツアーは除く）

事前申し込み不要。当日現地にて受付。（バスツアーは事前にお申し込み下さい）

雨天時は中止（次週に延期の場合あり）。昼食（弁当）・飲料・敷物・雨具等ご持参下さい。

実施要領は、チラシまたはホームページにてご確認ください。



鎌倉街道 上道歴史探索

陽春の鎌倉街道散策バスツアー

【内容】 埼玉県毛呂山町の鎌倉街道遺構は他に類を見ないほど保存状態がよく、文化庁より歴史の道として選定されています。周辺には崇徳寺跡や延慶の板碑なども残っています。

鳩山町には古代瓦や須恵器などが長期間製造された多くの窯跡が確認され、また武蔵嵐山では畠山重忠の館跡とも伝える菅谷館、源義賢の大蔵館跡、新田義宗、太田資康などの伝承が残る史跡などもたずねます。

個人で訪ねるには時間的にもなかなかむずかしい場所を、今回は埼玉の鎌倉街道を長年研究され、団

2014年
4月9日(水) 山下 実(団員)

連絡先 / 須知 正度 ☎ 090-3695-7580

員でもあります山下さんに案内をしていただきます。

バスツアーのため、人数に限りがあります（先着28名）ので参加を希望される方は、お早めに運営委員までお申し出ください。

毛呂山町の鎌倉街道 ▶



【コース】 聖蹟桜ヶ丘駅 西口改札前 9:00集合 = 毛呂山町の鎌倉街道、歴史博物館 = 鳩山町鎌倉街道、窯跡 = 笛吹峠～明光寺 = 源義賢五輪塔～大蔵館～向徳寺 = 嵐山史跡の博物館・菅谷城 = 鎌形八幡～班渓寺 = 平澤寺 = 菅谷神社・鎌倉街道 = 聖蹟桜ヶ丘駅（17:00頃解散予定）
(天候などにより変更の場合があります ※ =バスで移動 ～徒歩で移動)

※ 申込み最終締切は3月20日 参加費は6,000円 昼食はご持参下さい

御殿峠の古道を歩く

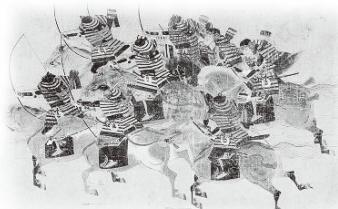
～京王片倉～鎌倉街道山ノ道～JR相原～

2014年
4月20日(日) 木村 進(団員)

連絡先 / 木村 進 ☎ 090-5993-0728

【内容】 築城者も廃城の時期もよくわかっていない謎の城・片倉城、鎌倉時代から戦国時代にかけて将兵・軍馬が駆け抜けたであろう古道を歩きます。この道は鎌倉街道山ノ道の一本であり、戦国時代、小田原城と八王子城との重要連絡路でもあり、宮田団長の著書「鎌倉街道伝説」では武田

信玄、小田原攻めの進撃路としてとりあげられています。開発を免れた多摩丘陵の原風景の中を歩きます。



【コース】 京王高尾線 京王片倉駅 改札口10:00集合～片倉城址～丘陵頂部の平坦畑～森の中の古道～みなみの大橋～ファミレス昼食(みなみの大橋・八王子みなみ野駅近隣)～御殿峠～御殿峠古道～JR相原駅（15:00頃解散予定）行程 約6km

推定古代東海道 防人達の歩いた道！地元との交流!! ～よこやまの道を軸に歴史フットバスの試み～

【内容】 万葉の頃は、武蔵国府から眺めると横に連なる山々、その夕影も美しく、「多摩の横山」、「眉引きの山」と呼ばれていた尾根筋を走る「よこやまの道」。多くの古道と重なり交叉し、それらの痕跡や伝説も多く、古道や歴史に関心のある方に愛好されています。とりわけ、よこやまの道が数か所にわたり、推定古代東海道と重なり、並行していたと思っています。こうしたことから歴史古街道団では、「よこやまの道」の展望広場に『防人見返りの峠』の標柱を平成17(2005)年11月23日に設置し、平成22(2010)年まで6回実施した「さきもり(防人)まつり」では、



▲さきもりまつり

2014年
5月11日(日) ガイド▶▶ 須知正度(団員)
須知光子(団員)
連絡先 / 須知 正度 ☎ 090-3695-7580

防人や時代衣装の万葉人達と一緒に歩くコースの一部にもしてきました。

ガイドの須知は、古代史の流れの中での防人、その衣装、馬、万葉歌を語ろうと思っています。

ガイドの永井は、東光禪寺近隣に住んでいる利点を活かし、板碑、季節の珍しい花、小野路別所薬師堂、鶴見川源流の泉など普段着姿の地元を紹介したいと思っています。

「歩きながら歴史を感じ、歩く行程で地元の人々との交流を図る」歴史フットバスの試みです。乞うご期待！

【コース】 京王相模原線 若葉台駅9:00集合～丘の上広場（よこやまの道）～防人見返りの峠（よこやまの道・展望広場）～並列古道跡（推定古代東海道跡）～古道五叉路～東光禪寺周辺～小野路別所薬師堂～小野路別所大犬久保～鎌倉古道跡～一本杉公園（昼食）～奥州古道（中尾道）～石仏群～よこやまの道～奥州廃道～小田急多摩線唐木田駅（15:00頃解散予定）

大栗川はどこを流れていたか? 一下流域を歩く編一

【内容】 大栗川は八王子市鎧水の御殿峠付近を源とし、多摩市連光寺で多摩川に合流しており、流域には古代から連綿と今に続く人々の暮らしがある。

八王子市堀之内のNo.72遺跡ではヒスイが4点も出土し、多摩丘陵における縄文時代の中心的な集落であったと思われ、津久井、甲州を経て新潟県糸魚川につながるネットワークが形成されていたと考えられている。

また大栗川に沿う道は、道志川の鼻曲がり鮎を献上品や商品として江戸へ運ぶ鮎街道でもあった。津久井から橋本、小山を経て、松木、関戸、府中、内藤新宿、江戸城へと鮎かつぎが走ったという。

このように、時代により様々な顔を持つ大栗川と

2014年
6月14日(土) ガイド▶▶ 濱野・高野・齋地
連絡先 / 齋地カズエ ☎ 090-6184-9060

その周辺を訪ねて、これから何回かに分け、水源付近の鎧水まで辿り、探ってみたい。

今回は「大栗川はどこを流れていたか」をテーマに、昭和初期の地図と、現代の地図や地形とを見比べながら旧流路の痕跡を探り、かつての大栗川の景観の復元を試みてみたい。

多摩ニュータウン事業開発により護岸工事がなされ、流路は直線化し短縮されてしまったが、かつての大栗川は大きく蛇行していた。その景観を確かめ、そこから見えてくるものを見楽しみたい。



【コース】 聖蹟桜ヶ丘駅西口改札前10:00集合～閑戸の渡し～多摩川への合流付近～大栗橋～昼食（聖蹟桜ヶ丘駅周辺で自由昼食）～宝蔵橋～並木公園～殿田橋～久保下橋・高蔵院・和田西遺跡～愛宕バス停（15:00頃解散予定）

好評！月例ウォーキング

歩きたい道500選の1つ
多摩よこやまの道を歩こう!!

- 3月9日(日)
- 4月13日(日)
- 5月11日(日)
- (別掲&前頁参照)
- 6月1日(日)
- 7月13日(日)

「多摩のよこやま」を
花見で歩こう！



- 3月30日(日) 観桜ウォーキング
京王相模原線若葉台駅 9:30集合
《東コースを予定》

参加費 / 予定表P8をご参考下さい

ガイド / 須知正度(団員) (連絡先 ☎090-3695-7580)

【内容】 每月定期的にミニ・ガイドウォーキングとして実施しています。「よこやまの道」は多くの古道と重なり交叉し、それらの痕跡や伝説も多く、古道や歴史に関心のある方々に愛好されています。また、里山の自然が残っており、四季の移り変わりを楽しめます。野鳥や植物観察もしながら、この豊かな道を歩き・感じ・味わってみませんか？

右記の東・西のコースを、毎回、季節やテーマに合う所を訪ね、行程を変えて歩きます。(詳細は、チラシとホームページで告知)

ガイドが伝統行事等の謎解き、季節の万葉歌朗詠・解説を行います。

【東コース】 京王相模原線若葉台駅 9:30集合 (4月からは9:00集合)

- 3月9日:天王の森～尾根古道～旧多摩聖蹟記念館～聖蹟桜ヶ丘駅方面へ
3月30日:丘の上広場～さくらの広場～防人見返りの峠～謎の並列古道跡～小野路別所桜並木～大犬久保～妙櫻寺～京王多摩車庫方面へ
7月13日:若葉台公園～上谷戸～上谷戸親水公園～高勝寺～三沢川分水路～常楽寺～京王相模原線稻城駅

【西コース】 小田急多摩線唐木田駅 9:00集合

- 4月13日:からきだの道～奥州古道(常磐ルート)～長池公園～浄瑠璃緑地～蓮生寺～京王堀之内駅へ
6月1日:総合福祉センター～(奥州廃道)～小山田緑地～アサザ池～奥州古道～よこやまの道～唐木田駅へ

5月11日 歴史フットパスの試み !!

推定古代東海道=防人達の歩いた道(よこやまの道)を歩いて「歴史」を感じ、歩く行程で「地元の人々」との交流を図る。(内容は前頁をご覧下さい。)

歴史古街道団 総会 開催

2014年度 歴史古街道団の総会を下記の通り開催いたします。今年は、団創立10周年にあたります。その記念行事などの計画も審議されます。団員の方は是非ご出席くださいようお願いいたします。

なお総会後には、団長による講演も行われますので、あわせてご参加ください。

記

1. 日 時 2014年5月24日(土) 午後1時30分より

2. 会 場 多摩市閑戸公民館 大会議室(VITA 8階)

3. 議 題 ① 2013年度 活動報告

② 2013年度 会計報告及び会計監査報告

③ 2014年度 活動方針案審議

④ 2014年度 予算案審議

⑤ その他

4. 宮田団長 講演会 午後2時45分より4時45分まで

テーマ「古代東海道の痕跡・発見！一大磯と町田と瀬谷の森」
宮田団長が、古代東海道と思われるところを、発見しました。その最新情報をお話しします。ご期待ください。

参加費：団員 無料 一般 300円



団員には、団主催行事参加費を割引、歴史ロマン古道ニュース(団報)をお送りします。年会費は3,000円(4月より翌年3月まで)
10月以降入団は1,500円)

【お申し込み方法】郵便振替用紙に、「入団」とご記入いただき、御自分の住所・氏名も記入し、年会費をお振込みください。
ウォーキング参加時等に、団役員へお申し出いただいても、手続きをいたしますのでお気軽にどうぞ。

【振込先】口座名：歴史古街道団
郵便振替口座番号：00140-7-445195

団員やウォーキング参加者の交流の場

ここ2年間位、公共施設の部屋を確保して、地域史懇談会と称して、ウォーキング参加者や団員相互の交流をより一層図ろうと2ヶ月に1回程度、地域の歴史に係わる情報交換会を開催していました。この会合からガイドウォーキングの企画・実施や伝統行事の謎解きの試みなど、いくつかの成果が出ています。昨年11月4日には、研究冊子の発行を目標に「大栗川流域調査会」が発足しました。この2月2日には、大塚周辺を実地踏査するなど、少しづつ調査活動を進めています。

今年度は、上記調査とは別に、ウォーキング等の終了後に参加された方々との交流を茶話会や食事会(当然、任意参加です。1時間程度)のかたちで積極的に行っていきたいと思っています。ご都合の許す限り、ご協力をお願いいたします。

なお、「大栗川流域調査会」に参加をご希望の方がいらっしゃいましたら、大歓迎ですので、ご一報ください。こちらの方もよろしくお願ひいたします。

お問い合わせ / 須知 ☎090-3695-7580

富田 昭夫（団員）

11月8日より『九州熊本の古代遺跡とフットパスウォーク・ツアー』に参加した。

紀伊半島から四国北部を東西に走るフォッサマグナが九州の阿蘇山の北側を横断している。そのライン上に菊池川が流れている、ここには縄文の湖があつたと言われている。蹴裂伝説の一つのようだ。その北側に鞠智城、流域に装飾古墳が点在し、今回は山鹿・鹿央・菊水・菊鹿・菊池の5つの地域からなる「肥後古代の森」を巡るツアーである。

一日目は宮田団長の案内で回った。鞠智城は7世紀後半に築かれた山城で、大宰府の後方基地という役割を担い、関東から来た防人が寝泊まりしたと言われる施設も見つかっている。わが先祖もはるばるこの地に来ていたかも知れないと思うと感無量である。

次に邪馬台国と同時代の大環濠遺跡、方保田東原(かとおだひがしばる)

遺跡を見学した。巴形銅器、石包丁型鉄器などの珍しい出土品もある。資料館が遺跡の真上に計画されたため1階を外部(ピロッティ)にして遺跡を残す設計変更をしたそうである。

その後山鹿温泉の八千代座を見学した。

二日目は須知さんの案内でコースを回った。まず、鍋田横穴古墳(7世紀)を見た。川に沿った崖地の壁面に沢山の横穴が空いている。チブサン・オブサ



▲ 鞠智城



▲ 江田船山古墳

ン古墳まで続いているらしい。その後見学可能な時刻にチブサン・オブサン古墳に行き、山鹿市立博物館の学芸員の方の説明を聞き中の石室を見学することができた。壁画は写真などで見ていたが、本物を目にすることができ感激した。

次の県立装飾古墳館では学芸員の壁画の色の材料、変遷などの緻密な研究の説明を聞き感銘を受けた。滞在の時間が少なかったのが心残りだ。次の江田船山古墳は一部には邪馬台国の卑弥呼の墓ではないかという話もあるが、太刀、鏡、玉等多くの出土品が国宝となっている。周辺は整備された古墳公園である。

最後に謎のトンネルと言われるトンカラリンへ行った。岩と岩の間を人一人が

通れる程度の細いトンネルである。長年の夢がかなった。

バスで効率よく訪れるこうした旅行は個人ではなかなかできないので2日間が充実したものであった。また各地の博物館、資料館の学芸員さんの話が聞けるのは大変うれしい。2日間の旅行で改めて遺跡や古墳は現地の地形や遺跡の位置関係の中で見て、そのような事実の中で考えることが重要であるという日頃団長から学んでいることを実感した。そしてこの地が九州の古代史の中で重要な地域であることを認識した。

三日目は九州のゴールデンクロス・美里町でのフットパスに参加した。フットパスは地元との交流をしながら歩くというコンセプトのウォーキングであり、この地区的特徴の石橋を訪ねる二俣橋コースで、アーチ状の石橋が自然と調和した美しい姿を見せていた。有名なハートの影も見ることができた。

人たちに温かく迎えられ感激した。歩いた道は、昔からその地域の人たちが生活の場で利用してきた路を歩いたので良かった。いかにもフットパスのために作られたコースでは無いことが良いな!と思った。歩いた行程では、最初の橋を渡った時に、ちょうど雨が上がり遠くの景色が墨絵のように見えて印象的だった。二俣橋で「ハート」(橋のアーチと川面に映る橋の影が作る)を見ることが出来た。歩き始めの天候からは予想もしていなかったので、とても興味深かった。余談ですが、あのハートをもっと若かりし頃に見ていたら、何かが変わっていたかもしれないかな?と思つたりしています。



▲ 二俣橋のハート

大久根 恵子（団員）

九州熊本は、緑が多く景色が素晴らしいと思った。訪問した古代遺跡の中では、チブサン古墳、有名な装飾古墳の一つで、その壁画の「人が万歳」しているような絵が特に印象的だった。



▲ チブサン古墳

こうしたツアーでは、訪問先での滞在時間が短いので、もう少し時間があればな~と思うし、事前に勉強しておけばもっと良く理解できただろうにとしきりに反省もしています。帰ってからいつも思うことです。

美里のフットパスは、とても楽しかった。地元の

歴史古街道団 予定表 (2014年3月～2014年7月)

※注 (団)=歴史古街道団 【宮田】=宮田太郎ウォーカー 【学】=講演会・学習会 【ガイド】=ガイドリーダーウォーカー

月日	集合場所・時間	探索・学習テーマ	参加費	申込み	問合せ先
3月1日(土)	小田急線「町田駅」 町田バスセンター脇西口前09:30	【宮田】“関東の奥州古道を探る④” ～町田の小山田・木曽町「八幡太郎の峠越え古道」～	団員:700円 一般:1,000円	当日	(団)宮田 Tel 090-7002-3431
3月9日(日)	京王相模原線「若葉台駅」 改札口前09:30	【ガイド】定期ウォーキング、多摩よこやまの道を歩こう！ 東コース 尾根古道を歩くと鶯の声！	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 Tel 090-3695-7580
	関戸公民館7階WS室14:00 (聖蹟桜ヶ丘駅西口徒歩3分)	【学】大栗川流域調査会	資料代	当日	(団)須知 Tel 090-3695-7580
3月14日(金)	京王線「府中駅」 南口改札前10:00	ガイドウォーカー 「古代の武蔵国府を歩こう！府中の歴史ロマン」			主催:NPOみどりのゆび
3月30日(日)	京王相模原線「若葉台駅」 改札口前09:30	【ガイド】多摩よこやまの道を花見で歩こう！ ～「江戸彼岸」など桜解説ガイド付～	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 Tel 090-3695-7580
3月30日(日)	要問合せ	講演会 「古街道の集まる奇跡の丘・野津田と七国山」			主催:鎌倉古道・歴史遺産の会
4月9日(水)	京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」 西口改札口前09:00	【バス】さいたま毛呂山・嵐山へ「鎌倉街道上道を歩こう！」	6,000円(バス代 入館料)弁当込 事前申込 3/20締切		申込(団)須知 Tel 090-3695-7580
4月13日(日)	小田急多摩線「唐木田駅」 改札口前09:00	【ガイド】定期ウォーキング、多摩よこやまの道を歩こう！ 西コース からきだの道で八重桜、浄瑠璃緑地へ	団員:500円 一般:700円	当日	(団)須知 Tel 090-3695-7580
4月20日(日)	京王高尾線「京王片倉駅」 改札口前10:00	【ガイド】御殿峠の古道を歩く	団員:500円 一般:700円	当日	(団)木村 Tel 090-5993-0728
4月23日(水)	JR横須賀線「逗子駅」 バスタークナリ側改札口10:00	ガイドウォーカー 「相模湾眺望！逗子ヤマトタケル古道」			主催:NPOみどりのゆび
4月26日(土)	JR山手線「目黒駅」 中央改札口前10:00	【宮田】“関東の奥州古道を探る⑤” 「目黒・白金長者の城館跡と奥州古道」	団員:700円 一般:1,000円	当日	(団)宮田 Tel 090-7002-3431
5月11日(日)	京王相模原線「若葉台駅」 改札口前09:00	【ガイド】推定古代東海道=防人達の歩いた道！地元との交流!! ～よこやまの道を軸に歴史フットバスの試み～	団員:500円 一般:700円	当日	(団)須知 Tel 090-3695-7580
5月14(水)～ 20(火)	要問合せ	海外フットバス・ツアー 「“英国のフットバス体験” ～コッソウルズからウォーカーズ・アーチェルカムタウンへ～」			主催:クラブツーリズム&NPOみどりのゆび
5月22日(木)	地下鉄大江戸線「麻布十番駅」 改札口前10:00	【宮田】“関東の奥州古道を探る⑥” 「麻布十番と六本木に奥州古道を探る」	団員:700円 一般:1,000円	当日	(団)宮田 Tel 090-7002-3431
5月24日(土)	関戸公民館8F大会議室 (聖蹟桜ヶ丘駅西口徒歩3分) 総会;13:30、講演会;14:45	【総会】歴史古街道団2014年度総会 宮田団長講演『古代東海道の痕跡・発見！』 ～大磯と町田及び瀬谷の森～	団員:無料 一般:300円	(当日)	(団)宮田 Tel 090-7002-3431
6月1日(日)	小田急多摩線「唐木田駅」 改札口前09:00	【ガイド】定期ウォーキング、多摩よこやまの道を歩こう！ 西コース 小山田緑地で可憐なアザザの花を見よう！	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 Tel 090-3695-7580
6月14日(土)	京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」 西口改札口前10:00	【ガイド】大栗川は、どこを流れていたか? ～下流域を歩く編～	団員:500円 一般:700円	当日	(団)齋地 Tel 090-6184-9060
6月29日(日)	地下鉄南北線「六本木一丁目駅」 改札口前10:00	【宮田】“関東の奥州古道を探る⑦” 「東京・虎ノ門と霞ヶ関の奥州古道」	団員:700円 一般:1,000円	当日	(団)宮田 Tel 090-7002-3431
7月13日(日)	京王相模原線「若葉台駅」 改札口前09:00	【ガイド】定期ウォーキング、多摩よこやまの道を歩こう！ 東コース 上谷戸でチョウゲンボウに会おう！	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 Tel 090-3695-7580

◆編集後記◆

関東地方は2週続けて大雪にみまわれ、ふだんとは違った風景がひろがりました。少し雪がとけた頃をみはからって歩いてみましたが、都会が隠れ、田舎が現れたように感じました。春から夏に向かっての楽しいウォーキングの計画をお届けします。お気軽にご参加下さい。

編集責任:歴史古街道団(藤田)

【発行】歴史古街道団

歴史古街道団 団長 宮田 太郎 TEL 090-7002-3431

事務局 〒252-0307 神奈川県相模原市南区文京1-5-19 エクメーネ304

歴史ライフ総合研究所内 宮田 太郎

ホームページ <http://rekodan.a.la9.jp/>